



中学校

技術・家庭科(家庭分野)

2年生

## 知識構成型ジグソー法を活用して考えを深める授業実践

### 【知識構成型ジグソー法とは…】

対話を通じて自分の考えをよりよくしていく力を引き出すための授業の型で、以下の5つのステップから成り立っています。(東京大学CoREFより一部抜粋)

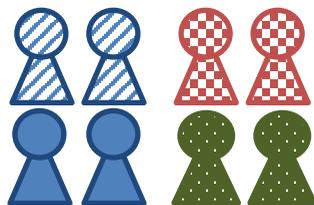
#### ①問いに対する学習前の考えの記述

題材の問いに対して学習前に思いつく考えを、個人で書きます。



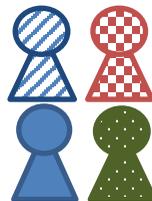
#### ②エキスパート活動

グループごとに同じ資料を読み合い、グループで理解を深めます(通常3~4名で行います)。



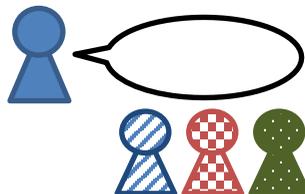
#### ③ジグソー活動

違う資料を読んだ者同士で新たなグループを作り②の活動で分かったことを共有し、理解を深めます(通常3~4名で行います)。



#### ④クロストーク

③のグループで問いへの答えを作り、根拠とともに発表します。



#### ⑤問いに対する学習後の考えの記述

題材の問いに対する学習後の考えを、個人で書きます。



## ☆消費分野での実践例☆

【題材】C 消費生活・環境(2)ア、イ

【題材の問い】(以下、「問い」という)

持続可能な食生活を実現するために、今の自分にできることは何だろう？

### ①問いに対する学習前の考えの記述

問いについて「今やっていること」と「これからやろうと思うこと」を、個人で書きます。



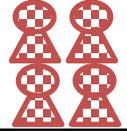
食べ物を  
残さず食べる

### ②エキスパート活動

「食料自給率」「食品ロス」「エコクッキング」「エシカル消費」の4つのテーマで、グループごとに資料を読み合い、理解を深めます。



食料自給率  
グループ



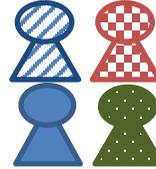
食品ロス  
グループ

### ③ジグソー活動

それぞれのテーマを担当した者同士で新たなグループを作り、②の活動で分かったことを共有します。さらに「買い物」「調理」等の場面で、4つのテーマを関連付けて、問いについて考えます。

食料自給率

食品ロス



エコクッキング

エシカル消費

### ④クロストーク

③のグループで問いに対する答えを作り、そのように考えた理由とともに、クラス全体の前で発表します。



調理の場面では…



### ⑤問いに対する学習後の考えの記述

問いについて「今やっていること」と「これからやろうと思うこと」を、個人で書きます。



節水、地域の食材や旬の食材の購入等、エネルギーを有効に使うための工夫をしていきたい!